しんろだより ～道～

秋田県立聴覚支援学校　進路指導部
令和４年１０月１日発行
No.５

寄宿舎　先輩と語る会

７月１９日（火）に、平成 26 年度卒業で寄宿舎経験もある神崎麗奈さんを講師にお招きして、「先輩と語る会」を行いました。

５ 年前にも講師をしていただきましたが、現在務めている「グランマート外旭川店」での仕事のことや、平成 27 年から８年間入居していたグループホームを出て、最近一人暮らしを始めたことなど、目標をもってステップアップしている様子を伝えていただきました。

その後、寄宿舎生一人一人から質問をして、卒業後の生活についてのアドバイスや在校中にやっておいた方がよいことなど、丁寧に答えていただきました。生徒からは、「小さい目標をもってそれに向かって頑張ることが大切だと思った」という感想などが多くありました。

数年ぶりに外部からの講師を招いての会でしたが、卒業後の生活を具体的にイメージできるよい機会になりました。

夏期休業中の実習

高等部専攻科１年　伊藤玲央さん
実習先：厚生ビル管理株式会社
（かづの厚生病院）

高等部専攻科１年の伊藤玲央さんは、かづの厚生病院において清掃作業の現場実習を行いました。今年度から高等部専攻科に入学した伊藤さんは、自分に合った進路選択・決定を目指して、様々な職種の実習に挑戦しています。

実習後の感想では「お客さんがいる中を清掃するときには注意する点がたくさんあり、大変だった。もっと経験を重ね、清掃の技術を高めたい」と話していました。

小学部職員　事業所見学

８月１日に「潟上天王つくし苑（就Ｂ・生活介護）」と「小又の里（就Ｂ・生活介護・入所）」を見学しました。利用者の皆さんは、野菜詰めや製菓、余暇活動などをして過ごしていました。どちらの事業所でも、一人一人の気持ちを大切にし、作業の種類や活動を選択していると伺いました。実際に見学することで、作業内容を知るだけでなく、それぞれの事業所の雰囲気を感じることができました。１０月には、保護者の方向けの事業所見学会があります。ぜひ、ご都合がつきましたら、ご参加ください。また、事業所のパンフレットもありますので、詳しく知りたい方は進路指導部までお知らせください。

潟上天王つくし苑

作業内容：就Ｂクッキーなどの製菓、野菜づくり等
　　生介外部から依頼を受けた野菜のパック詰め、盆灯籠づくり等
サービス：送迎、化学調味料を使わない給食の提供
　　余暇活動では、バーベキューや夏祭りの実施
　　料理、キャンプ、季節めぐりなどのクラブ活動を月１回開催
　　社会人になった自覚をもてるように、入所式を実施
お話いただいたこと：就Ｂでは、時間を守ったり、頑張ったことを実感したりできるよう、工賃を時給制にしている。
　　これからどう生きるかを本人と考えたり、いろいろな経験ができるように、サービス内容を工夫したりしている。

小又の里

作業内容：就Ｂ木工作業、外部から依頼を受けた野菜のパック詰め等
　　生介制作活動、ダンス、計算ドリルや塗り絵等
サービス：施設入所支援事業も行っており、およそ５０名の方が生活中
　　入所棟には、完全個室型の居住スペースがあり、ベッドやテレビがある
　　施設内に自動販売機があり、自由に購入可能
　　買い物実習や海水浴、一泊旅行など地域での行事を開催
お話いただいたこと：利用者さんの個々の生活スタイルを尊重し、その人らしい暮らしができるように支援している。
　　入所施設は、待機されている人も多く、ショートステイの利用希望も多い。

発行内容、お問い合わせについて

進路指導部報「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧になってください。
（ホームページＵＲＬ：http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/）
他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に教頭、担任、進路指導部員にお話しください。